

お姉さん、
めっちゃ
ヤバいっすね！
その水着、
エロすぎじゃん！

軽薄な声に顔を向けると
二人組の若者が立っていた
ジムと日焼けサロンで
仕上げた筋肉と日焼け肌

一人は染めた金髪、
一人は黒髪……
大学生と聞いた
ところだろうかった
いかにも自信満々の
チャラ男たちだったの

モデルさん？
こんな綺麗な子
初めて見たわ

俺たち、一緒に遊ぶ
女の子たちが
用事で来られなく
なっちゃってさあ
一緒にどう？

ええ……
一緒に……
とは？

軽薄な二人を見やり、
期待を持たせるように
わずかに微笑みながら
返事をする

プールでやりモリ
サマーバッチの
サイバーさん

そりやもう、
男女でする楽しくて
気持ちいいことって
一つっしょ！

あまりに誘いが露骨で
苦笑してしまうが、
若者二人は自信たっぷりだ
こんな水着の女は
ナンパ待ちだろう、と
はなから決めつけている

まあ、実際のところ、
セイバー自身も
「そういう目的」で
ここに来ているから
仕方ないが……

下心丸出しの二人の
誘いにセイバーは
乗ることにした
つまるところ、
ヤリモクの方が
話が早くてありがたい

アルトリアちゃん？
へー、やっぱ
外国人なんだ
日本語うまいねー

ええ、
留学生として
日本に
来ていまして……

異文化交流、異文化交流と
軽いノリで
まくしたてる二人は、
（絶対やれる！）と
お互いに目くばせをして
ニヤついている

ここ、人マジで
誰も来ないから！
隠れ家みたいで
いいっしょ！

ええ、
そうですね

やり部屋の
間違いだろう、と
言いたい気持ちを抑えて
にこやかに返事をする

アルトリアちゃん
俺が日本語
おしえてあげる！
「オ」「マ」「ン」「コ」
ほら、言ってみて！

「おいバカ」「いいだろ」と、
肘で突き合ってニヤつく
二人のチャラ男たちは、
呆れながらもセイバーは
その言葉を口にする。

オ、マ、ン、コ……
こうですか？
お・ま・ん・こ♡

すげえすげえ！
アルトリアちゃん
ガチでエロすぎる
って！と、
男たちがはしゃぐ。



ほう...

アルトリアちゃん
俺たちの見てみる？
絶対ビビるぜ

そういうと二人は
ガチガチに勃起した
ペニスを取り出す

自信満々なだけ
あつて、長さも太さも
なかなかのものだった

外人のチンポと
比べて俺らの
大きさはどう？

バカ、小さいって
言われたら
どうすんだよ！

ビ
ビ
キ
ビ
キ

ビ
ビ
キ
ビ
キ

思わず、ほう、と
声が漏れる。
なるほどヤリモク女が
相手なら、外れなし
だったことだろう……

お二人とも
とっても大きくて
素敵ですよ……♥
じゃあ、私も
脱ぎますね……

私の身体は
どうでしょう♡
「オマンコ」したく
なりますか？

いいんだな？
俺たちめっちゃ
本気だから！
イかせ
まくっちゃおうよ？

うおおお
すっげえ……
エツロ……！
マンコが
ツルツルじゃん
アルトリアちゃん
エロすぎ……！

男たちの視線が欲望で
ギラギラと輝く
今すぐにでもセイバーに
挿入したいのだろう

既に濡れて光る
セイバーの割れ目に
男たちは鼻息を
荒げて興奮する

ええ、とっても
楽しみです♡
気持ちよくオマンコ
しましょう♡

たー……♡

ドキ、ドキ



ひん、ひん

ひん、ひん

ビキ
ビキ
ビキ

ビキ
ビキ
ビキ

最初に挿入したのは、
ペニスの太い金髪の男だ
狭いセイバーの
膣口を押し広げるように
チンポを突き立てる

っ……！
大きいですね

一瞬、息が止まる
硬く太いペニスが
容赦なくセイバーの
中に侵入してくる

アルトリアちゃん
めっちゃオマンコ
キツい……！
最高……！

金髪の男は
容赦なくピストンを
始め、セイバーの体も
自然と快感に震える

おい！
アルトリアちゃん
壊すなよ！

黒髪の男が抗議する
自分も入れたくて
たまらないのだろう

ちゃんと次は
あなたの番
ですよ……♡

舌を出してキスを誘うと
黒髪の男が荒い息で
むしゃぶりついてくる
舌を絡ませ、お互いの
唾液を飲ませ合う

キス、
上手ですね♡

セイバーの言葉に
男は興奮して
ますますセイバーの
唇にしゃぶりつく

アルトリアちゃんっ……
エロすぎっ……!!
そろそろイクッ……

金髪の男が
うめき声をあげる
射精が近いのだから
セイバーは黒髪の男に
淫靡に囁く

次はあなたですよ……
いっぱい気持ちよく
なってくださいね……

ぱんっ

ぱん

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ぱん

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ぱんっ

ぱん

ぱんっ

ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ

アルトリアちゃん
出すぞっ………!!
くううつ………!!

ひとときわ激しく
腰を打ち付けると
金髪の男がセイバーの
身体の中に精を放つ

ねばっくくぬるつく
精液が奥深くに
放出されセイバーは
ゾクゾクとした

いんっ……..
いいですね♡……..

軽薄な男による安易な
臆出しにセイバーは
どろりとした情念の
昂ぶりを感ずる

すっげー
出るっ……！
やべえ……

墮落の快感——
これほど甘く、熱く
身体を包むもの
だったとは……

次は俺が
入れるからっ！
覚悟しろよっ！

アルトリア
ちゃんん
舌出してー

興奮のままに黒髪が
セイバーのおまんこに
チンポを挿入する

先ほどの男よりも
やや細いものの、
ちょうど気持ち良い
位置に当たるようだ

横に回った金髪は
セイバーの顔を
ベロリと舐める

んっ……♡
そこ、いいですよ

もう……
わかりました♡
いっぱいキス
しましう……♡

はいっ……っ♡
あああっ!!

ぐんおっ……っ♡
ぐうっ……っ♡

金髪男のねちっこい
ディープキスと、こい
黒髪男のピストンに
セイバーの身体がく
快感に包まれていく

膣が細かく
収縮を繰り返す
男に射精を促す……
絶頂の兆しだ

やっべえ、出るっ!
アルトリアちゃん
出すぞっ……っ!

瞬間、セイバーの
頭の中に電流が走る
意識が飛ぶような
強烈な絶頂感……

男もセイバーと同時に
達して、膣内に大量の
精液をぶちまける



はーい
アルトリアちゃん
笑って笑ってー

はーい♡
いっぱい出して
いただきました♡

男がスマホを取り出し
カメラを向けると
セイバーは自分の
乳首を指で広げて
ピースした

うわ、それ
エッロ……
やべえな
アルトリアちゃん

黒髪の男は
そんなセイバーの姿に
また股間を硬くする

セイバーはそれを見て
またいやらしく
舌を出して微笑んだ

とっても……
気持ちよかった
ですね……♡

アルトリアちゃん
この後さあ……
ラブホ行かね？
まだまだ全然俺ら
行けるからさあ

あれから
何発も出したのに……
たしかに二人の
精力と体力は
底なしのようだった

まったく……と呆れると
同時に、セイバーの心に
むらむらとした欲望が
膨らんでいく……

そうですね……
お二人となら
沢山楽しめそうです

マジ？
やったっ！
今日は朝まで
やりまくろうぜ

ええ……
お・ま・ん・こ♡
とっても楽しみです

セイバーはそう言って
妖艶にほほ笑む……
これからは男たちのチンポを
受け入れるセイバーの
おまんこが期待に疼いた

ドキ♡

ドキ♡

ドキ♡

ひん♡

ひん♡

ゾク♡

ゾク♡

ゾク♡
ゾク♡
ゾク♡

エロ♡































